

令和5年度 特定非営利活動法人サポートハウスみんなのて

事業報告(案)

はじめに

新型コロナウイルス感染症の後、少しずつ利用再開もあり、事業展開も通常に戻ってきました。緊急事態を体験したことは、今となってはBCP計画策定にも大いに役立ちましたが、あらためて障害のある方がより弱い立場に追い込まれることを実感しました。

特に今年度は、日中の働く事業所の後の預かりニーズ「平日成人の放課後支援」について2年に渡り富士見市と協議を重ねた結果、日中一時の単価増となり、R6年度4月よりスタートさせることが出来、この地域や県内でも先駆的な取り組みが出来たことはとても良かったです。場所や職員配置などに課題はありますが、順次整えていきたいと思えます。

また今年度は一年間かけて就業規則の整備を社労士さんと共に取り組み、個々の働き方や休暇の取り方を再構築しました。働く側もライフワークバランスのとれた働き方が出来ることと思えます。

8月には障害者団体「きょうされん第46回全国大会 in 埼玉」にも協賛金と要員を出して全面的に協力しました。

最後に今年もイオン大井店さまのご協力を頂き、黄色いレシートキャンペーンより合計で約64000円の寄付を頂き、デイサービスまたねの玩具を購入しました。ホームページも適時更新し、寄付お礼やデイサービスの活動等をお知らせしました。

4月 イオン黄色いレシート贈呈式

5月 きょうされん支部総会

6月 法人監査・理事会・定期総会(一部書面にて)

毎月11日 イオン大井黄色いレシートキャンペーン(不参加)

1. 障害のある方に対する事業のあゆみと課題

① 障害者自立支援法による介護サービス事業

- 「居宅介護等事業」通院介助で相談ありましたが、利用者さんの増減なしです。
- 「行動援護」ではニーズが多くあり、利用増です。
- 「移動支援事業」ではほぼ通常どおりの利用となりました。
- 「日中一時事業」では場所の再検討と制度について富士見市と協議できました。

- ② 障害のある方に対する介護・移送事業
- 移送のみの利用は人手不足の為お断りせざるを得ませんでした。
- ③ 障害のある方の福祉を増進するための事業のあゆみと課題
- ボランティアの受け入れはコロナで時期を延ばしました。デイの紙芝居ボランティアさんは再開しました。
- ④ 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業
- 「放課後等デイサービスまたね」では外遊びを増やして工夫、おやつ作りなどは再開しました。
- ⑤ 研修・会議報告等
- スタッフ会議

1ヵ月に1回スタッフ会議を分散から全員集合に戻して行いました。また日ごろの利用者さんの様子を把握するために、相談支援センター等と情報交換に努めました。
 - 各種研修会に参加し支援の質の向上を図りました。所内外研修に取り入れました。
 - 所外研修
 - 5月 埼玉県輸送サービス 埼玉県輸送サービス（2名）
 - 6月 繰り返し学ぶ感染症予防・基礎研修 県社協（1名）
 - 6月 レジリエンス向上研修～逆境に強い自分づくり～ 県社協（1名）
 - 6月 強度行動障害支援者養成研修 県社協（1名）
 - 9月 福祉現場で必要な法律の基礎研修【障害者コース】 県社協（1名）
 - 10月 BCP 研修福祉事業所における事業継続計画の作り方 県社協（1名）
 - 10月 行動援護従業者養成研修 藤仁館学園（1名）
 - 11月 強度行動障害支援者養成研修 実践 県社協（1名）
 - 11月 ファシリテーション研修 県社協（1名）
 - 11月 発達障害児のための感覚運動遊び支援実践研修 発達障害総合支援センター（1名）
 - 12月 動画で学ぶ発達障害 発達障害総合支援センター（7名）
 - 1月 レクリエーション研修（保育） 県社協（1名）
 - 1月 新任職員向け研修1 きょうされん（1名）
 - 2月 クレーム対応研修 県社協（1名）
 - 2月 障害者の暮らしと家族の権利保障 独協大学（3名）
 - 2月 新任職員向け研修2 きょうされん（1名）
 - 所内研修
 - 9月 新任研修 3名
 - 3月 虐待防止研修
 - 月1回 スタッフ会議

- **関係団体との連携**

様々な障害者施策に関わる運動や連携を大切にしました。

毎月1回 きょうされん川越入間東ブロック会議(オンライン)

二ヶ月に1回 きょうされん居住支援部会(高橋)

年3回 埼玉支部運営委員会(オンライン)

2. その他バザー等の物品販売事業のあゆみと課題

きょうされんの物品販売を中心に行いました。

3. 賛助会員について

賛助会費はありませんでした。

令和5年度 「特定非営利活動に係る事業」会計 財産目録

令和6年 3月31日 現在

特定非営利活動法人サポートハウスみんなのて

(単位：円)

科 目 ・ 摘 要		金 額	
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	現金手許有高		51,472
普通預金	埼玉りそな銀行鶴瀬支店	14,316,726	
普通預金	いるま野農業協同組合鶴瀬支店	196,187	14,512,913
未収入金	富士見市2～3月分補助金	2,463,220	
未収入金	ふじみ野市2～3月分補助金	325,100	
未収入金	三芳町2～3月分補助金	83,650	
未収入金	国民健康保険連合	10,474,570	
未収入金	個人利用会費	56,000	
未収入金	個人利用料3月分	226,399	13,628,939
立替金	源泉税		467,474
流動資産合計			28,660,798
2 固定資産			
建物	デイサービス	9,777,638	9,777,638
車両運搬具	日産セレナ	1	
車両運搬具	ハイゼットスローパー	1	
車両運搬具	ソリオ	148,882	
車両運搬具	ミライース	148,273	
車両運搬具	ノア	1	
車両運搬具	ソリオ1.2G	1,058,916	1,356,074
備品	複合機	1	
備品	オゾン発生器	99,042	99,043
土地	デイサービス		15,814,725
ソフトウェア	記録システム		112,613
敷金	駐車場		7,000
固定資産合計			27,167,093
資産の部合計			55,827,891
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	代表理事 高橋良江		9,150,000
未払金	従業員給与3月分等	3,265,284	
未払金	従業員処遇改善手当	10,683,103	
未払金	社会保険料2～3月分	2,223,640	
未払金	交通費3月分	43,896	
未払金	税理士報酬3年度分	132,000	
未払金	水道光熱費3月分	35,262	
未払金	電話・ネット通信費	36,520	
未払金	その他経費3月分	109,802	16,529,507
預り金	住民税	161,200	161,200
流動負債合計			25,840,707
2 固定負債			
長期借入金	日本政策金融公庫		3,420,000
固定負債合計			3,420,000
負債の部合計			29,260,707
正 味 財 産			26,567,184

令和5年度 「特定非営利活動に係る事業」会計 貸借対照表
 令和6年 3月31日 現在
 特定非営利活動法人サポートハウスみんなのて

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金及び預金	14,564,385	
未収入金	13,628,939	
立替金	467,474	
流動資産合計		28,660,798
2 固定資産		
建物	9,777,638	
車両運搬具	1,356,074	
備品	99,043	
土地	15,814,725	
ソフトウェア	112,613	
敷金	7,000	
固定資産合計		27,167,093
資産の部合計		55,827,891
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金	9,150,000	
未払金	16,529,507	
預り金	161,200	
流動負債合計		25,840,707
2 固定負債		
長期借入金	3,420,000	
固定負債合計		3,420,000
負債の部合計		29,260,707
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		28,951,887
当期正味財産増加額		△ 2,384,703
正味財産の部合計		26,567,184
負債・正味財産の部合計		55,827,891

令和5年度 「特定非営利活動に係る事業」会計 活動計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

特定非営利活動法人サポートハウスみんなのて

(単位：円)

科 目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合 計
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	2,000		2,000
賛助会員受取会費	0		0
利用年会費	305,000		305,000
2 受取寄附金	25,455		25,455
3 助成金・補助金	566,150		566,150
4 特定非営利活動に係る事業			
障害者総合支援法による介護サービス事業	51,138,416		51,138,416
障害のある方に対する介護移送サービス事業	2,361,881		2,361,881
障害のある方の福祉を推進するため事業	0		0
児童福祉法に基づく障害児通所支援事業	25,578,248		25,578,248
5 その他の事業			
バザー販売収入		93,812	93,812
受取利息	127		127
経常収益計 (A)	79,977,277	93,812	80,071,089
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給与手当	50,256,970		50,256,970
法定福利費	7,676,514		7,676,514
福利厚生費	1,209,224		1,209,224
人件費計	59,142,708	0	59,142,708
(2) その他経費			
広告宣伝費	5,081		5,081
管理維持費	100,925		100,925
水道光熱費	404,453		404,453
車両関連費	2,318,983		2,318,983
消耗品費	1,035,652	25,646	1,061,298
食材活動費	781,221		781,221
委託費	1,740,585		1,740,585
支払保険料	56,110		56,110
修繕費	43,000		43,000
租税公課	248,500		248,500
減価償却費	1,534,207		1,534,207
旅費交通費	1,016,215		1,016,215
通信費	380,380		380,380
図書研修費	161,120		161,120
地代家賃	1,841,580		1,841,580
雑費	0	15,500	15,500
支払利息	10,439		10,439
その他経費計	11,678,451	41,146	11,719,597
事業費計	70,821,159	41,146	70,862,305
2 管理費			
(1) 人件費			
給与手当	7,247,000		7,247,000
法定福利費	1,115,995		1,115,995
福利厚生費	413,563		413,563
人件費計	8,776,558	0	8,776,558
(2) その他経費			
広告宣伝費	198,612		198,612
消耗品費	517,631		517,631
支払保険料	313,809		313,809
修繕費	83,160		83,160
租税公課	600		600
減価償却費	89,686		89,686
接待交際費	23,500		23,500
旅費交通費	54,800		54,800
通信費	190,645		190,645
支払手数料	715,385		715,385
会議費	249,506		249,506
諸会費	197,400		197,400
図書研修費	177,195		177,195
雑費	5,000		5,000
その他経費計	2,816,929	0	2,816,929
管理費計	11,593,487	0	11,593,487
経常費用計 (B)	82,414,646	41,146	82,455,792
経理区分振替額 (C)	0	0	0
①当期正味財産増減額 (A-B+C)	△ 2,437,369	52,666	△ 2,384,703
②前期繰越正味財産額			28,951,887
次期繰越正味財産額 (①+②)			26,567,184